

模擬授業派遣講師紹介資料

氏 名	柴崎浩美
学科名	医療薬学科
研究教室名	臨床薬学教室
タ イ ト ル	テーラーメイド医療における薬剤師の役割
サブタイトル	一人ひとりにあった薬物治療をおこなうために
講 義 内 容	薬の効果や副作用には個人差があるため、患者さん一人ひとりにあった投与量を決めるテーラーメイド医療を行うことが安全で有効な薬物治療を行う上で重要です。 効果や副作用は、身体の中の薬の量（血中濃度）によって変わります。血中濃度は、遺伝子の違いや腎臓や肝臓の働き、また、一緒に服用する薬やグレープフルーツジュースのような食物の影響を受けて変わります。この講義では、薬剤師が患者さんにあった薬の飲み方提案する際に考慮する血中濃度に影響を及ぼす要因についてお話しします。
持参する物	パソコン（Mac、接続端子： RGB）
使用したい器材	プロジェクター、スクリーン
そ の 他	